

外注化（アウトソーシング）提案書

1. 提案背景と目的

業務負荷の増加、人件費の高騰、専門性の不足により、特定業務の外注化が求められています。本提案書では外注化の範囲、期待効果、実行計画を整理します。

2. 現状の課題

- ・担当者の属人化
- ・納期遅延の発生
- ・コア業務への時間不足
- ・専門スキルの不足

3. 外注化の対象業務

- ・バックオフィス業務
- ・データ入力業務
- ・問い合わせ対応
- ・クリエイティブ制作等

4. 外注化のメリット

- ・固定費の変動費化
- ・専門スキルの即時活用
- ・納期・品質の安定
- ・社内リソースの再配分

5. 費用対効果試算

外注費用：○○円/月

削減工数：○○時間/月

効果：人件費○○円削減

6. 実行ステップ（ロードマップ）

- ① 現状棚卸
- ② 外注先比較
- ③ 試験運用

④ 契約締結

⑤ 本格導入

7. リスクと対策

- ・情報漏洩 → NDA 締結
- ・品質差異 → KPI 設定
- ・コミュニケーション不足 → 打合せ頻度の明確化

8. まとめ

外注化により業務効率化とコスト最適化が実現します。